



これまでの教育実践×ICT活用 で育成する力

県立高校では、生徒が県の未来への扉を開く「次代を担う人財」となるために、次の5つの力を育成します。

- 情報を吟味して分析する力
- 新たに創造する力
- コミュニケーションを図る力
- 協働して納得解を生み出す力
- 他者や社会に貢献できる力

さらに、変化の時代を生き抜くデジタル社会の構成員の一人として、自ら判断し、責任ある行動を取ることができる情報活用能力を育てていきます。



全ての県立高校でこんな授業が広がります

- 教師が授業中に生徒一人一人の意見を把握し、即時に授業に反映
- 同じ教室内で各生徒に応じた個別学習を同時に実現
- 生徒の学習成果物を卒業までデジタルで保存
- 生徒が各自の考えを即時に共有し、協力して課題解決



ICT活用で目指す教育の姿

本年度、全県立高校に生徒用1人1台タブレット型パソコンを整備しました。これで、小中学校と同様の環境で、県立高校でも鉛筆やノートのように「思考のツール」として、タブレット型パソコンを日常の学習に活用できるようにします。

多様な個性をもった生徒の可能性を引き出し、その能力を最大限に発揮できるようにするために、ICT機器を効果的に使って、一人一人の特性を伸ばしつつ、他者と協働してともに未来を切り拓いていくための学びに取り組みます。



全県立高校に生徒用1人1台 タブレット型パソコンを整備しました

県教育委員会では、学校教育へのICT活用推進の方針を定めています。
<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/gkyouiku-ictplan.html>



高校教育課 ICT教育推進室
☎092-643-3905



日本遺産 『古代日本の「西の都」』に行ってみませんか？



およそ1300年前、日本の西、九州の地に誕生した「西の都」大宰府。朝鮮半島の百済の都になって築かれた前代の城砦群を外郭とし、その内側に唐の長安城になって碁盤目状の区画をもつ街並みがつくれ、外国使節や商人がもたらす文化・文物が行き交う、東アジアの国際交流都市でした。

「西の都」の魅力語る30の文化財は、史跡や建造物、祭祀、美術工芸品など多彩です。それらは7つの市町に広がり、壮大な都をめぐる交流の物語を今に伝えています。現地を訪ねて、新たな魅力を見つけてみませんか？

日本遺産とは

地域の歴史的の魅力や特色を通じて、我が国の文化・伝統を語るストーリーを、「日本遺産」として国（文化庁）が認定するものです。魅力あふれる様々な文化財群を、地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内外へ戦略的に発信していくことで、地域の活性化を図るものです。

2月13日は日本遺産の日です



「西の都」の
魅力満載！



公式ホームページ



公式Instagram





1 地域創生学「学故創新・若松学」とは

北九州市若松区は、近代の石炭積出港としての歴史にはじまり、その頃から培ってきた技術を受け継ぐ数多くの100年企業があるまちであり、全国的にもいち早く環境問題や地域福祉に力を入れてきたまちでもあります。

本校では、この若松の特色を「生きた教材」と捉え、生徒たち自身の目で見、体験すること、まちの魅力を見つめ直し、「未来の若松」に対する新たな「知」を創出することで、生徒たちがシビックプライド（郷土愛）を持ち、地域活性化の一翼を担うきっかけが作れるのではないかと考えました。こうして令和3年度から総合的な探究の時間で始まったのが、区役所や市役所、地域の方々と連携して学びを進める地域創生型

学習「若松学」です。「学故創新」(故きを学んで、新しきを創る)をテーマに、生徒たちが若松の歩みを学ぶことで現状の課題を見つけ、未来に向けた持続可能なまちづくりを提案する、というものです。まさにSDGs 11番目のターゲットにある「住み続けられるまちづくりを」を主眼に置いた取組です。

また、「若松学」を進めていく上で、若松を多様な視点から学んでいくために、「若松八景」という8つの分野(中世史・近代史・商店街・観光・企業・再生可能エネルギー・リサイクル・地域支援)に分かれて、フィールドワーク活動を行っています。今回は、中世史班と企業班の活動内容について紹介します。

2 中世史班の取組(若松八景①)

中世史班は、中世の農村の遺構が残る惣牟田(小石地区)でフィールドワークを実施しました。この地区を研究する神奈川大学名誉教授田上繁先生のご案内のもと、石峰山中に眠る遺跡を調査しつつ、古文書解読の学習、竹林整備や農作業など、学校では学べない地域の歴史や暮らしを体験しました。



田植えをする生徒



竹林整備をする生徒

この2年間の「若松学」で若松を様々な視点から学び、このまちの賑わいを取り戻すためにはどうしたらよいかを考え、令和4年11月に実施された創立110周年記念式典で、地域の皆様に「未来の若松の在り方」について提案することができました。さっそく市や区の担当者からオファーがあり、生徒たちが創出した「若松の未来の姿」への歩みが始まっています。生徒たちは「人と人との繋がりの大切さを学ぶことができた」、「地域の皆様の若松生に対する愛情を知ることができた」と若松に対するシビックプライド

ライドを育むことができました。また、令和4年度の「福岡県とびうめ教育表彰式」で福岡県公立学校優秀校表彰の教育実践部門において、優秀校として福岡県教育委員会から表彰されました。生徒たちはこの学びを通して、自己表現力や他者と協働し課題解決する力を養うことで、自ら希望する進路を実現しています。この「若松学」という取組が、今後の若松高校の伝統として存続し続け、何十年先の未来でも若松高校と若松が手を取り合っており、地域を盛り上げていくことを期待します。



若松学ポスター



創立110周年記念式典で発表する生徒

3 企業班の取組(若松八景②)



企業を訪問する生徒



『若松区企業探訪～上巻～』表紙

企業班は、若松にある多くの企業への訪問を通して、企業の魅力を調査研究し、地元の子供たちが地元企業に就職し、各企業とともにこのまちの発展に関わってもらいたいという願いを込めて冊子を作成しました。

企業紹介冊子として『若松区企業探訪～上巻～』を令和4年3月に発刊し、区内の小中高生に知ってもらうべく、区役所や若松図書館、小中高等学校に配布しました。

4 「学故創新・若松学」の成果と

これからの若松高校が目指す未来





『夢 実現！ 三池から未来へ』

～ 校是 「逞しく時代を拓く人間たれ」～

福岡県立三池高等学校

三池高等学校って どんな学校？

三池高校は、大牟田市大字草木に位置する全日制普通科高校です。



マスコットキャラクターのけんじくん

大正6年2月に福岡県立三池中学校として開校し、今年で創立105年を迎える伝統校です。卒業生は34000人を超え、様々な分野で活躍しています。

校訓は「進取 至誠 自治」です。真の文武両道を目指し、生徒は学習活動、学校行事など意欲的に取り組んでいます。

11の運動部と10の文化部があり、生徒の部活動加入率は常に9割を超えています。

運動部では卓球部・ソフトテニス部・弓道部が県大会出場を決め、野球部は令和4年秋季九州地区高校野球福岡県大会で4回戦に進出しています。また陸上部は九州大会・全国大会の常連です。

文化部では文芸部や美術部が全国大会に出場しています。邦楽部という近隣校にはない珍しい部活動もあります。

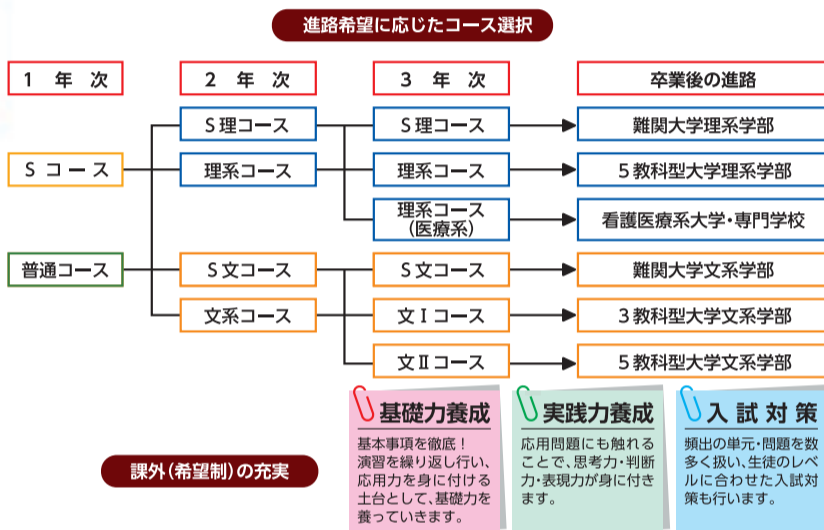
校内での活動はありませんが総合部に所属して水泳や少林寺拳法などの様々な大会に出場し活躍している生徒もいます。

三池高校は文武の両面において、生徒の様々な可能性へのチャレンジを応援し、全力でサポートする学校です。

個に応じた多様なカリキュラム

三池高校には、大学への進学を希望する生徒を中心に、専門学校、民間企業への就職や公務員など様々な進路希望を持った生徒が入学してきます。多様な進路希望に対応し、第1希望進路を実現するためのカリキュラムを準備しています。

また、ICTを活用し、電子黒板やタブレットを用いた授業も充実しており、自宅学習時もZoomを用いた授業配信、Teamsを活用した学校連絡、課題の配信・提出、アンケート調査、YouTubeを活用した学習補助動画の配信等のオンラインによる学習サポートを丁寧に行うなど、様々な形で個に応じた学びの保障を行っています。



オンラインによる学習支援

- Zoom(ズーム)**→リアルタイムのホームルーム、個人面談、学習支援
- Teams(チームズ)**→学校連絡、課題配信・提出、アンケート調査
- YouTube(ユーチューブ)**→学習補助動画配信

個に応じた指導を大切かつ丁寧に行うことで、個々の生徒の自尊感情を高め、自分の可能性にチャレンジする意欲を高めます。三池高校の生徒の多くは入学後、より大きく学力を伸ばしています。

創立105周年記念対抗試合



本校の105周年の記念として令和4年5月27日に三池工業高校を招待して野球部対抗試合を実施しました。これは互いの学校の周年行事の機会を利用して野球部の対抗試合を実施するものです。本校の100周年を機に始まりました。

令和5年度は三池工業高校の115周年を記念して、本校が招待されての対抗試合。共に甲子園出場という輝かしい歴史をもつチーム同士の対決で、全校応援も熱のこもったものとなりました。



三池高校は令和4年度 創立105周年を迎えました。

～ 凡事徹底 あたりまえをあたりまえに！～

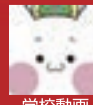
105年という三池高校の伝統を築かれた諸先輩方の思いを胸に抱きながら、1日1日を大切にすごして、良き伝統を継承していきます。コロナ禍による活動制限などが生じ、これまで当たり前と生きてきたことが、当たり前ではない事を実感しながら生活している現在です。その当たり前ではない現状の中で、三池高校で自分を大切に、仲間と切磋琢磨し、その時その時を大事に生きること、自分の「可能性とチャンス」を最大限に引き出し、輝かしい歴史の1ページを作りませんか。

現在三池高校では、ICT機器を積極的に活用して個に応じた指導を大切かつ丁寧に行っています。

快適な交通アクセス

西鉄銀水駅、JR銀水駅から
徒歩3分！ バイク通学も可能！

西鉄・JRの両駅
バス停からもとっても近い！
柳川方面からも
熊本方面からも
楽ラク通学！
大牟田市以外の校区は
バイク通学も可能



「令和4年度福岡県教育文化表彰」表彰式が行われました!



福岡県教育文化表彰とは

福岡県教育委員会では、本県における教育、学術、文化及びスポーツの振興に貢献し、その功績が特に顕著と認められる個人、団体及び学校その他の教育機関について業績を表彰し、本県教育の振興に資することを目的として、「教育文化表彰」を実施しています。

今年度は、個人54件、団体20件、計74件の受賞を決定しました。表彰式は、令和4年11月23日(水・祝)に福岡市天神のエルガーホールにて、「ふくおか教育月間」記念行事内で行われました。



特色ある受賞者

1 個人

- 福岡県立福岡高等聴覚特別支援学校
矢ヶ部 真衣
第24回夏季デフリンピック競技大会
バドミントン競技団体戦において準優勝した。
- 福岡県立八幡高等学校
中園 愛美
マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)世界学生大会2021Excel365 & 2019部門において世界第1位となった。

2 団体

- 朝倉市立蜷城小学校
令和3年度第22回環境美化教育優良校等表彰において農林水産大臣賞を受賞した。
- 福岡県立宗像高等学校電気物理部
ロボカップジュニア・ジャパンオープン2022けいはんな全国大会ワールドリーグサッカー・オープン部門において優勝した。

受賞者代表挨拶

受賞者を代表して福岡県立八幡高等学校の中園愛美さんが「学業との両立は大変で、スランプに陥り苦しい時期もありましたが、目標に向かって一生懸命努力し、世界チャンピオンになれたという経験は、私のこれからの人生において大きな勇気や力になると思います。」

今後は「福岡県教育文化表彰」の栄誉に恥じないよう日々精進し、将来は福岡県に貢献できるような人材になりたいと思います。」と述べました。

<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/kyoiku-bunka-hyosho2022.html>

総務企画課 秘書広報係
☎092-643-3857



お知らせ event information

九州歴史資料館

- ◆企画展「山国川流域の遺跡～山国川築堤関係発掘調査の成果～」
平成4年度から令和2年度にかけて福岡県教育委員会・九州歴史資料館が実施した一級河川山国川築堤に係る埋蔵文化財調査で発見された遺跡と出土遺物から、山国川左岸地域の歴史を紹介します。
○開催日/令和4年12月6日(火)～令和5年2月26日(日)
- ◆企画展「古代九州の刀剣」
古代歴史文化協議会の共同研究成果を基に、弥生・古墳時代の刀剣類が果たした歴史的・社会的意義をわかりやすく展示します。
○開催日/令和5年1月18日(火・祝)～令和5年3月12日(日)
- ◆企画展「尾形家三代一探幽に学んだ福岡藩御抱え絵師」
福岡藩の御抱え絵師である尾形家の初代仲由、2代守義、3代守房を紹介し、尾形家は江戸時代を通して筑前で活動した有力な狩野派の絵師であり、県内に多くの作品が伝わっています。師であった狩野探幽と、3人の絵師の作品を通して、福岡の近世絵画史の一端をご紹介します。
○開催日/令和5年1月18日(火・祝)～令和5年3月12日(日)
○休館日/月曜日(祝日・振替休日の場合はその翌日)、年末年始
○観覧料/無料(第1・3展示室は有料)
入館の際は体温測定・マスク着用・手指消毒・連絡票記入にご協力ください。
☎九州歴史資料館 文化財企画推進室 広報普及班
〒838-0106 小郡市三沢5208-3
TEL 0942(75)9501
FAX 0942(75)7834
ホームページ[https:// kyureki.jp](https://kyureki.jp)



サイエンスラボふくおか 福岡県青少年科学館

- ◆春の特別展
「アリスのサイエンスワールド～絵本の世界でふしぎ体験～」
長年、世界中の人々に愛される名作「不思議の国のアリス」。草原が描かれたキャンパスからウサギが飛び出す!?からだの大きさが変わる!?科学を利用した様々な仕掛けで作品の世界観を再現しました!あなたもふしぎな世界を体験してみませんか。
○期 日/令和5年3月11日(土)～令和5年5月7日(日)
○会 場/福岡県青少年科学館 1階 特別展示室
※オンラインで入館予約をお願いいたします。詳しくは福岡県青少年科学館のホームページをご覧ください。
☎福岡県青少年科学館
久留米市東櫛原町1713
TEL 0942(37)5566
FAX 0942(37)3770



総務企画課

- ◆福岡県教育委員会会議を傍聴してみませんか
県の教育行政における重要事項や基本方針などを審議する福岡県教育委員会会議は、人事に関する案件などを除き、傍聴することができます。開催日、会場、議題など、ホームページに掲載していますので、ご覧ください。
※傍聴を希望される方は、検温、マスク着用等にご協力ください。
☎福岡県教育庁総務企画課秘書広報係
TEL 092(643)3857
FAX 092(632)5064



教職員課

- ◆市町村立学校の臨時教員等登録制度のお知らせ
市町村立の小・中・義務教育・特別支援学校(政令市を除く。)の常勤講師、非常勤講師、養護教諭(期限付)、学校事務職員(期限付)、学校栄養職員(期限付)の希望者の登録を受け付けています。
※詳細は以下のQRコードからホームページをご確認ください。
☎福岡県教育庁教職員課市町村立学校係
福岡教育事務所 TEL 092(643)3892
北九州教育事務所 TEL 092(643)0113
北筑後教育事務所 TEL 0949(25)1202
南筑後教育事務所 TEL 0942(32)3161
筑豊教育事務所 TEL 0942(53)7342
筑豊教育事務所 TEL 0948(25)1123
京築教育事務所 TEL 0979(83)3604
- ◆県立学校の臨時教員等登録制度のお知らせ
県立学校の常勤講師、非常勤講師、養護教諭(期限付)、実習助手(期限付)、寄宿舎指導員(期限付)の希望者の登録を受け付けています。
※詳細はホームページをご確認ください。
☎福岡県教育庁教職員課県立学校係
TEL 092(643)3893
FAX 092(643)3896



※事業の中止・延期又は事業内容を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。